

いま、明らかになる孤高の天才の素顔。
レジェンド

写真史上、最大の謎に迫る前人未踏のドキュメンタリー。
エンタメ

過去はいつも
新しく、
未来はつねに
懐かしい

何度でも、
生まれ変わる。
写真という魔法で。

写真家 森山大道

森山大道

神林豊 町口寛

監督・撮影・編集 ● 岩間玄

音楽 ● 三宅一徳

プロデューサー ● 杉田浩光 杉本友昭 飯田雅裕 行楽良

制作・配給 ● テレヒマンニオン 配給協力 ● 直伝 ● プレイタイム

企画協力 ● 森山大道写真財団ほか
印刷協力 ● 東京印書館 誠晃印刷



映画は魔術的エディットで写真家の実像を織り紡いでいく。
変貌を遂げる迷宮都市・東京で撮影を続ける

写真家 森山大道の現在

を縦系に、『につぼん劇場写真帖』決定版にとりくむ編集者・造本家の奮闘を横系にして。

激動の年、1968年。プラハの春、ベトナム戦争、キング牧師暗殺、パリ5月革命、ケネディ大統領暗殺、アポロ7号打ち上げ、ザ・ビートルズ『ホワイトアルバム』——。森山大道の写真集『につぼん劇場写真帖』もまた、騒乱と混沌の時代に産み落とされ、写真界に大きな衝撃を与えた。それは事件であり、またたくまに神話となった。

森山は「ストリートスナップの帝王」であり、世界的トップブランドとコラボレートする「スタイルリッチな巨匠」である。同時に、菅田将暉や宇多田ヒカル、木村拓哉やONE OK ROCKの撮影を行うなど、後続のポップアイコンから絶大な支持を集める「憧れのヒップスター」としても知られている。

けれども、万華鏡のようなパブリックイメージとは裏腹に、この天才の内実に触れた者はわずかしかない。内省と含羞、沈黙と熱狂、憂鬱と知性に縁取られた人生。それは写真同様、解きたい謎としてファンを魅了する。

森山大道、82歳。老境に至ってもなお、世界に投げかける視線は鋭敏なままだ。カメラと一体化したみずみずしい身ぶりを捉えたショットは唯一無二。



はたして、森山大道とは
いったい何者なのか？

奇跡的な画面の連続に、観客はひたすら身を委ねるしかない。

過去はいつも
新しく、
未来はつねに
懐かしい

写真家
森山大道

出演 森山大道 神林豊 町口覚
監督・撮影・編集 岩間玄 音楽 三宅一徳
プロデューサー 杉田浩光 杉本友昭 飯田雅裕 行美良
制作・配給 テレビコミュニケーション 配給協力・宣伝 プレイタイム
企画協力 森山大道写真財団ほか 印刷協力 東京印書館 誠興印刷

© 2021 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

公式サイト: daido-documentary2020 Twitter: @daido_doc

2021年/日本/112分/5.1ch/スタンダード ©「過去はいつも新しく、未来はつねに懐かしい」フィルムパートナーズ

深い深い黒く美しい写真には、何よりも夢と心がある。僕は、見えていないものばかりだ。——菅田将暉(俳優)



2021年4月30日(金)より新宿武蔵野館、渋谷ホワイトシネクイントほか全国順次公開

「TOKYO CULTUART by BEAMS」特製クリアファイル付き前売鑑賞券1,400円 絶賛発売中!